

授 業 科 目	装具学 I (体幹装具)		
教 育 内 容	専門分野	基礎義肢装具学	
担 当 教 員	吉岡久恵、野原耕平		
学 年	1	単 位 数	1
開 講 時 期	後期 (木・金曜日 1-4 限)	時 間 数	講義 30 時間

■ 授 業 概 要					
本科目では、疾患に対して必要となる体幹装具の機能について、講義とセミナーにより学習していく。					
■ 到 達 目 標					
体幹装具の構造、機能について理解する。					
■ 授 業 内 容					
第 1 回	「オリエンテーション」「体幹装具概論(解剖・機能解剖含む)」				
第 2 回	「脊椎の解剖・機能解剖」				
第 3 回	「姿勢と腹腔圧」				
第 4 回	「腰痛症」				
第 5 回	「脊椎疾患」				
第 6-9 回	【発表】関連医学レポート 1-10				
第 10 回	「頰椎疾患と装具療法」				
第 11-15 回	【発表】脊椎疾患セミナー1-10				
■ 評 価 方 法					
本科目の評価は、「中間試験」、「最終試験」、「小テスト」、「発表」の各項目での評価を総合して行う。					
※提出物において期限を守れなかった場合は、基本的に評価は0点とする。					
※発表担当日に発表できない場合は、基本的に評価は0点とする。					
【評価配分】					
	中間試験	最終試験	小テスト	発表	合計
	30%	30%	10%	30%	100%
■ 教 科 書					
装具学 第4版					
■ 留 意 事 項					
本科目では、体幹の解剖、運動などの基礎知識については理解しているという前提で授業を進める。					
<発表：関連医学レポート>本科目に関連する医学用語を課題として割り当てる。資料をまとめ、スライドを用いて発表すること。					
<発表：脊椎疾患セミナー>課題となる脊椎疾患を割り当てる。それぞれの疾患の特徴と、装具に求められる機能等を資料にまとめ、スライドを用いて発表すること。					
<担当教員の実務経験>					
吉岡 久恵：義肢装具製作施設にて義肢装具士として臨床業務に9年間従事。本学科の専任教員として2年勤務。					
野原 耕平：義肢装具製作施設にて義肢装具士として臨床業務に7年間従事。本学科の専任教員として9年勤務。					

